

# UD通信

No.03/2007.2 [Winter]

(事業者) **福島県**

(編集・制作) **特定非営利活動法人**

**ユニバーサルデザイン・結(ゆい)**

特集: ステップアップセミナー開催

— 平成18年11月26日(日)郡山市 —

ふくしま型UDネットワーク形成促進事業は、昨年9月に開講したパートナー養成講座に始まり、地域パートナーシップ連携会議、飯坂温泉UDチェックと回を重ねるごとに、より一層参加者や地域でのUDに対する意識の広まりを感じられるようになってきました。

今回のステップアップセミナーは、これから向かうべき「ふくしま型UD」の未来をともに考えるという主旨で、UDの分野で専門的・先駆的な取組みをされている方々を講師陣に迎え、開催しました。



## ■ 講演 『ともに生きる未来のために』

- コミュニケーションこそUDのすべて -

講師 グランメッセ熊本 杉光定則氏

国主催の『インターネット博覧会』に熊本県が出したパビリオンのテーマ「ユニバーサルデザイン・ネット」の企画コンペへの参加をきっかけに、UDの概念の普及・啓発を目的とした事業を推進する中で多くの人々と出会い、自身の人生の生き方にも大きな影響を受ける。現在、熊本産業文化振興(株)の取締役として、新たな事業展開を繰り広げている。

## ● UDトーク 『UDが目指すもの』

コーディネーター 関根千佳

日本IBM SNSセンター課長を経て98年に(株)ユーディット(情報のユニバーサルデザイン研究所)を設立、アクセシブルなWeb構築やIT機器のデザインのコンサルティングを行う。総務省情報通信審議会を始めとした各省庁や自治体のITやユニバーサルデザインに関する委員を多数務める。主著に岩波書店『「誰でも社会」へ』。ホームページアドレス (<http://www.udit.jp/>)

## 講師の紹介

### ○ UDトーク / パネラー 村上実氏

社会福祉法人安積愛育園

地域生活サポートセンターパソ所長

「入所施設を必要としない社会の構築」を掲げ、「いい施設作り」から「住みやすい地域作り」を目指す。地域の身近に使いやすいサービス資源を創造し続けることが法人の使命と考え実践。現在、施設系サービス、居宅系サービス10事業を展開。また、郡山地区資源のネットワーク化や、発達障がいを持ったお子さんのいる親御さんを対象に、勉強会も企画、主催。

### ○ UDトーク / パネラー 齋藤隆夫氏

福島県土木部建築領域営繕グループ参事

平成元年からの県営住宅建替事業において、入居されている障がい者の仮移転、再入居のための施設整備や、既存県有施設のバリアフリー化事業に取り組む。また、建築関係団体との協働による「おらがまちづくり市民フォーラム」を企画し、障がい者や市民とともに意見交換会などを開催。平成15年からは「福島公共施設等ユニバーサルデザイン指針」の監修にも携わる。

- 参加者の声 - 今回、以前から興味があった「ユニバーサルデザイン」のステップアップセミナーに参加しました。UDトークを聞いて、ハンディキャップを持っている事によって気づく身近な問題点や疑問についてわかりやすく知ることが出来ました。誰もが有意義に過ごせる事というのは実はとっても難しく、固定観念の中ではユニバーサルデザインの良さもわからないと実感しました。機会があればまた参加したいと思っています。

## 連載：アメリカUD見聞録（3）



前号（12月号）で紹介したニューイングランド水族館は、建てられてから30年以上経過していますが、早くからUDの考え方が取り入れられました。

例えば、オープンな水槽のそばに置かれた海の生き物の案内本(左写真)は、濡れても平気な素材でできていて、誰もが間近に見れる高さに設置してあります。また、目の不自由な人でも触って形を確認ができるように、実物大の模型の展示コーナーもあるなど、UDに配慮することによって、誰もがさまざまな角度から楽しめる水族館となっています。

## 視察報告 第4回ユニバーサルデザイン全国大会 —熊本県UD展示施設「UDふれあいひろば」—



2月1日（木）、2日（金）に開催された「第4回ユニバーサルデザイン全国大会」への参加と、同2月1日にオープンした「UDふれあいひろば」を見学するために熊本県に行ってきました。熊本県は全国に先駆けて7年前からUDの推進に取り組んできた県です。

「UDふれあいひろば」はUD製品の常設展示施設で、ここに「楽膳」（左写真・福島市のNPO法人シャロームが会津の伝統工芸士の方々と共同開発した漆器で、底部に凹みを設けた持ちやすいデザインのお椀です。）も展示されています。来場者は展示品を実際に手に取って触ることができます。また、展示品は使いやすさはもちろん美しいデザインにこだわったものが多く選ばれており、“使いやすく、美しいデザインのモノが使う人の生活に楽しさをもたらす”という「楽膳」のコンセプトとの共通点を感じました。

さらに、この展示施設の設置場所が熊本市の繁華街の中心部で、若者も多く訪れる百貨店と同一の建物内にあることから、熊本県のUDの取組みに対する熱意が伝わってきました。

最後に、視察を終えての感想です。UDが世の中に浸透し暮らしやすい社会になっていくには、行政やNPOの力だけでは足りず、企業の取組みが不可欠です。企業が提供するUD製品やサービスがビジネスとして利益を循環させていけるようにすることがこれからの課題なのかな、と感じました。



わたしたちは、  
建築・デザイン・福祉  
情報・まちづくり・教育・法律の  
専門家集団です。



特定非営利活動法人

ユニバーサルデザイン・結(ゆい)

〒960-8142 福島県福島市小倉寺字中ノ内27番10

TEL. 024-528-9981 FAX. 024-528-9982

✉ info@ud-yui.com 🏠 http://www.ud-yui.com